

### 県内初の気候市民会議「松戸市環境未来会議」を開催

# 松戸市民の私たちが考えた 地球温暖化対策「市民行動プラン」 を一緒に始めてみませんか



できることから  
始めて  
みませんか？

地球温暖化の  
情報に触れて  
みましょう！

地球温暖化を  
話題にして  
みませんか？

子どもと大人  
みんなで  
学びましょう！

皆さんは「地球温暖化」を普段の生活で気にかけていますか？市では地球温暖化に対応するため、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を宣言し、市民・事業者・市が連携した取り組みが必要と考え、令和5年度に「松戸市環境未来会議」を3回開催しました。話し合いでまとめた「市民行動プラン」と、参加者の声をご紹介します。

会議の参加者は、無作為に抽出した中から参加を決めてくれた市民の皆さんだよ！



松戸市クールチョイス  
オリジナルキャラクター  
「エコもん」



### 松戸市環境未来会議

**開催日:** 令和5年10月15日、11月12日、12月17日  
**参加者数:** 24人(無作為に抽出した1,000人の市民から参加)

**参加者の平均年齢:** 43.6歳

会議の報告書を市ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。



市ホームページ

# 松戸市環境未来会議でまとめられた 市民行動プラン(取り組み)

会議で話し合った結果、各取り組みがまとめられました。皆さんの普段の生活に生かしてみてください。

## CO<sub>2</sub>削減効果と節約額を参考に

一部の取り組みには、実施した際のCO<sub>2</sub>の削減量や金額換算を目安として掲載しています。

- CO<sub>2</sub>削減効果は1年間の削減量です。
- 「kg-CO<sub>2</sub>」は二酸化炭素1kg当たりの量を表しています。

※各数値は環境省「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後」の関連資料から引用。

## 0 意識改革・行動変容

- 1 地球温暖化対策と生活を両立できるよい取り組みを知り、考え、共有して、**自分ができることからまず始めてみる**
- 2 地球温暖化に関する**情報に積極的に触れるようにする**
- 3 家庭、学校、職場、地域の集まりなどで**地球温暖化を話題にする**
- 4 環境教育を通じて「**もったいない**」の精神を育み、子供と大人がともに学び成長する

## 1 移動

- 5 リモートなどを活用し、移動時間を有効活用する

CO<sub>2</sub>削減効果 840.3kg-CO<sub>2</sub>/人 節約額 61,267円/年

- 6 移動するときはできるだけ**公共交通機関や自転車、徒歩、カーシェア**を活用して、効率的に移動する

CO<sub>2</sub>削減効果 490.5kg-CO<sub>2</sub>/台 節約額 149,247円/年

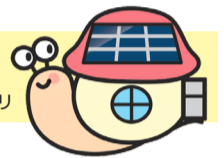
※カーシェアの場合

- 7 自動車を購入する際は、**EV(電気自動車)やHV(ハイブリッド車)などのエネルギー効率の良い車や、ちょうどいい大きさの車**を購入する

CO<sub>2</sub>削減効果 610.3kg-CO<sub>2</sub>/台 節約額 75,152円/年

## 2 住まい(外部)

おうち  
エコ化タツムリ



- 8 住宅やマンションへの**太陽光発電設備や蓄電池**の導入を検討する

CO<sub>2</sub>削減効果 919.8kg-CO<sub>2</sub>/世帯 節約額 53,179円/年

- 9 **再生可能エネルギー由来の電気**を積極的に使用する

- 10 新築時や改修時に、**断熱性能の高い窓・壁・床**などを積極的に導入する

CO<sub>2</sub>削減効果 1,130.7kg-CO<sub>2</sub>/戸 節約額 94,475円/年

- 11 給湯などの設備は**高効率なもの**を積極的に導入する

CO<sub>2</sub>削減効果 70.9~525.6kg-CO<sub>2</sub>/台

節約額 6,161~35,394円/年

- 12 **グリーンカーテン**など、緑化を生活に取り入れる

## 参加者の声



ふくい あこ  
福井 亜子さん

### 市民会議に参加したきっかけは？

家族に通知が来たことを報告したら、いい機会だから行ってみたらと言われ参加してみました。

### 会議に参加して印象に残ったことは？

難しかったです。各議題に対して、市民や行政等との立場から考えるべきか迷いました。班には普段から環境問題を意識して行動している方もい

て、議論でも刺激を受けました。

### 市民へ一言

環境問題と松戸市について知るいい機会でした。普段の生活で関わる人の範囲は思っているよりも小さいと知り、視野が広がりました。皆さんもぜひ色々な人とお話しする場に挑戦してください。



のぐち たかふみ  
野口 貴史さん

### 市民会議に参加したきっかけは？

自分が関わる仕事がかっけで、この分野に非常に興味があり参加しました。

### 会議に参加して印象に残ったことは？

参加者が幅広い層で、皆さんの思っていることや考えていることが伝わる良い会議だと感じまし

た。今一步踏み込んだ内容を話し合っても良いかと思いました。

### 市民へ一言

今回参加していない方もそれなりに思いがあるのではないのでしょうか。会議の報告書を一度見てみてください。



おきた としひろ  
沖田 敏寛さん

### 市民会議に参加したきっかけは？

環境に携わる仕事をしており、他の市民の方が、環境に対しどのような考え方をしているのかを知るきっかけになると思い参加しました。

### 会議に参加して印象に残ったことは？

今まで機会や場所がなかっただけで、皆さん少なからず環境に対して考えを持っていると感じま

した。皆さんの考えを共有できたことは良かったと思います。

### 市民へ一言

参加して自分の内面の何かが変わるというよりは、何かが増えました。上手く言葉にできませんが、このような「一度考える機会」を皆さんも設けてみてください。

### 3 住まい(内部)

アカリフグ



13 家電を買うときはできるだけ**省エネ性能の高いもの**を選択する

- ①省エネ性能の高い冷蔵庫に買い替える  
CO<sub>2</sub>削減効果 107.8kg-CO<sub>2</sub>/台 節約額 11,413円/年
- ②省エネ性能の高いエアコンに買い替える  
CO<sub>2</sub>削減効果 69.8 kg-CO<sub>2</sub>/台 節約額 7,388円/年

14 照明を**LED**に変更する  
CO<sub>2</sub>削減効果 27.2 kg-CO<sub>2</sub>/世帯 節約額 2,876円/年

15 **節電、節水**を心掛ける。〇〇しっぱなしにしない  
CO<sub>2</sub>削減効果 104.7kg-CO<sub>2</sub>/世帯 節約額 15,647円/年  
※節水によるお湯のガス使用量を削減した場合

16 家族は**できるだけ一部屋に集まって過ごす**。規則正しい生活を心掛け、夜更かしによる電気の使用を減らす

### 4 衣料、ファッション

かさねぎ  
しらさぎ



17 気温に合わせた服装を身に着け、**エアコンの設定温度を控えめ**にする

- ①夏期の軽装などにより冷房の設定を適切な室温にする  
CO<sub>2</sub>削減効果 5.3kg-CO<sub>2</sub>/世帯 節約額 566円/年
- ②冬期の暖かい服装などにより暖房の設定を適切な室温にする  
CO<sub>2</sub>削減効果 35.3kg-CO<sub>2</sub>/世帯 節約額 3,338円/年

18 流行に過度に流されず、**着る分だけ衣料を購入**する。リユース・リサイクル品の衣料を積極的に購入する

19 **衣料を長く大切に着用**し、衣料の廃棄を少なくする

20 着なくなった衣類は、**安易に捨てずにリユース・リサイクル**する

### 5 仕事

21 **テレワークやリモート会議**をできるだけ活用し、効率的に仕事をする

CO<sub>2</sub>削減効果 840.3kg-CO<sub>2</sub>/人 節約額 61,267円/年  
※自動車通勤者がテレワークを実施した場合

22 通勤はできるだけ**公共交通機関**を利用する  
CO<sub>2</sub>削減効果 161.6kg-CO<sub>2</sub>/人 節約額 11,782円/年  
※通勤距離5km以下の自動車通勤者が自転車に切り替えた場合

23 **効率よく仕事**をして、残業による電気の使用を減らす

### 6 消費・食品

カイモグラ



24 **マイバックやマイボトル**を持参し、使い捨てにしないようにする

25 使い捨ての**プラスチックのスプーン**などはなるべく使わないようにする

26 **詰め替えがある商品**を選択する。過剰包装は遠慮する

27 **ごみの分別を徹底**して、リサイクルできるものはリサイクルする  
CO<sub>2</sub>削減効果 28.8kg-CO<sub>2</sub>/世帯 節約額 3,784円/年  
※24~27を合わせた削減効果。

28 **地産地消**で地元のものを購入し、地元の農家を応援する

29 **食べきれる量を購入・注文**する。「てまえどり(賞味期限が長いものを選ばず一番手前にある商品を選ぶこと)」をして食品ロスを減らす  
CO<sub>2</sub>削減効果 5.4kg-CO<sub>2</sub>/世帯 節約額 8,900円/年

30 生ごみは**コンポスト(堆肥)化**して活用する

31 市民レベル、町会レベルで**ごみの減量の方法を話し合う**

32 **過剰なサービスを求めない**。環境負荷の高いサービスはできるだけ使わない(24時間営業、再配達など)



かさい おと  
葛西 音さん

#### 市民会議に参加したきっかけは？

動物が好きで、環境問題による生物への影響について調べることはありましたが、環境問題自体への関心は強くありませんでした。通知をいただき、せっかくなので参加しようと思いました。

#### 会議に参加して印象に残ったことは？

幅広い世代の方や環境に携わる職業の方の意見を聞き、視野が広がりました。中でも、学校行事の

開催時期のズレが印象に残っており、未来を担う世代がすでに気候変動の影響を受けているんだと衝撃を受けました。

#### 市民へ一言

環境については、今後真剣に考えていくべき問題だと感じました。また、自分の考えをアウトプットする良い機会になりました。ぜひ、皆さんも参加して意見を出し合ってみてください。



むろや まさのり  
室谷 匡紀さん

#### 市民会議に参加したきっかけは？

参加したきっかけは子どもがいるためです。子どもの将来を考えたときに、私たち親の世代がこの問題を考えておかないと大変なことになると考え参加しました。

#### 会議に参加して印象に残ったことは？

松戸市がどのように取り組んでいこうとしているのかを知る良い機会となりました。各世代の意見が聞け、面白かったですが、参加者は環境問題

に意欲的な方たちでしたので、これを興味のない人たちにどう伝えていくかが難しい問題だと感じました。

#### 市民へ一言

参加したからといって劇的に行動が変わることはないかもしれませんが、日頃の意識に影響があると思います。参加することで、この変化が起きると思いますので、皆さんもぜひ一度ご参加ください。



## 参加者の心境の変化に希望を感じました

(一社)銀座環境会議代表・<sup>ひらのまさひと</sup>平野将人さん(統括ファシリテーター)

全3回行われた当会議では、脱炭素のために市民ができる行動と、市の脱炭素重点施策案の両方を検討しました。限られた時間の中で難しい部分がありましたが、参加者の熱心な姿勢に今後への希望も感じました。

脱炭素行動もさまざまで、それぞれ長所短所があります。また、「市民ができること」は補助金など行政の施策によっても変わります。最初にそれら議論の材料や前提についてインプットや議論があるのが理想でしょう。とはいえ、それを徹底すれば回数が増え、気軽に参加でき

ません。「特別関心はないが、呼ばれたので」と話していた参加者が、議論が進む中で積極的な意見を出す様子も見られました。気軽な参加の良い面です。「普段こういう話をする機会がなかった。このような機会が増えて欲しい」という声が多く挙がったことは収穫でした。

市には、更なる機会提供とともに、今回の参加者が参加した“かい”が感じられるようなフォローアップを期待します。

## フラットな関係性で議論できました

サステナブルな市民活動研究所・<sup>さとうせいこ</sup>佐藤聖子さん

私は「サステナブルな市民活動研究所」という市民団体で、コンポストや竹炭を活用した二酸化炭素削減につながる地域活動を模索しています。そのような中で、今回松戸市で気候市民会議を開催すると聞き、嬉しい驚きとともにファシリテーターとして参加させていただきました。

参加者は「気候市民会議とは何か」といった講義から始め、さまざまなものが見えてくると意見が止まりませ

んでした。20代から70代まで同じテーブルにつき、<sup>そん</sup>忖<sup>たく</sup>度なしのフラットな関係性で議論できました。メンバーが納得するか、賛同するか、アイデアをさらに発展させていけるのか、素晴らしい場であったと思います。

最終的に会議は7つの分野で市民の具体的な取り組みと行政への提案をまとめあげることができました。素晴らしい成果であると感じています。



## 一つでも多くのアイデアの実現を

LFCコンポストアドバイザー・<sup>こばやし みき</sup>小林美紀さん

脱炭素社会に向け、私たち市民一人一人に何ができるだろう？ そんな松戸市の未来について話し合う「松戸市環境未来会議」にファシリテーターとして参加させていただきました。

この会議では、気候変動をくい止めるための脱炭素社会のアイデアが次から次へと出され、話し合いの時間が足りなくなるほどでした。その熱量や素晴らしい提案の数々は想像以上で、地球規模の大きな難しい課題もきつ

と乗り越えられるだろうと感じました。

参加者の「参加して、話をできて良かった」という言葉が印象的です。無関心でいられても無関係ではられない気候変動。その問題を参加者全員が「自分ゴト」としてとらえ、脱炭素社会実現のために、考え、話し合う姿は未来への希望そのものでした。ぜひ、一つでも多くのアイデアを実現できたらと願います。

### 松戸市環境未来会議は次年度(令和6年度)も継続して実施する予定です

参加者は今回と同様に、市が無作為に抽出した市民に参加通知を送付し募集します。詳細は決まり次第、市ホームページでお知らせします。



市ホームページ

通知が届いたら  
ぜひ参加して  
みてね!

